

空家対策推進室からお届け！ 空家バンク最新 NEWS

図建築住宅課空家対策推進室 ☎ 63-1660

1. 空家バンクに登録しませんか

空家バンク制度とは、市役所が窓口となり所有者から空家売買などの相談を受け、宅建事業者と連携しながら売買や賃借の成約を目指す仕組みです。空家バンクに登録すると、市役所総合案内前、市民サービスセンター（あらおシティモール内）、市ホームページや全国版空家・空き地バンクでも物件の紹介を行います。

【登録の条件】

①荒尾市内の空家である、②まだ不動産屋に仲介依頼をしていない、③空家の所有者もしくは相続者全員が売却・賃貸することに賛成している、④市税の滞納がない、⑤その他、建築基準法に適合していることです。まずはご相談ください。

2. 空家バンク登録物件をご紹介します

7月現在で6件の物件を登録しています。空家対策推進室または担当事業者にご連絡ください。



◀空家バンク 2号
下井手（古庄原）
価格：700万円
5DK
敷地：389.71㎡
（117.88坪）
建物：119.66㎡
（36.19坪）



◀空家バンク 5号
下井手（開）
価格：550万円
5DK
敷地：617.12㎡
（186.67坪）
建物：100.38㎡
（30.36坪）



◀空家バンク 11号
宮内出目（宮内出目東）
価格：300万円
5DK
敷地：169.00㎡
（51.12坪）
建物：100.26㎡
（30.32坪）



◀空家バンク 3号
下井手（助丸）
価格：300万円
4DK 要解体
敷地：464.96㎡
（140.65坪）
建物：75.64㎡
（22.88坪）



◀空家バンク 10号
荒尾（新町）
価格：200万円
4K
敷地：411.14㎡
（124.36坪）
建物：63.57㎡
（19.22坪）



◀空家バンク 17号
荒尾（上小路）
価格：750万円
5DK
敷地：989.10㎡
（299.20坪）
建物：121.70㎡
（36.81坪）



詳しくは市ホームページ「空家バンク一覧」をご覧ください。

←「空家バンク一覧」QRコード

世界から見た

男女共同参画の現状

数値で見る世界の男女共同参画。

日本の男女共同参画を世界基準にするために必要なことは、

「世界経済フォーラム」（ダボス会議）をご存知ですか。ビジネス界、政界、学界などの国際的なトップリーダーが集まり、世界が直面するさまざまな問題について議論します。この会議で男女間の格差の度合いを、経済、教育、健康、政治の4分野の指標を用い、「ジェンダー・ギャップ指数（GGI）」として毎年世界に向けて発表しています。

●ジェンダー・ギャップ指数 2017

順位	国名	値(1に近いほど平等)
1	アイスランド	0.878
2	ノルウェー	0.830
3	フィンランド	0.823
4	ルワンダ	0.822
5	スウェーデン	0.816
6	ニカラグア	0.814
7	スロベキア	0.805
8	アイルランド	0.794
9	ニュージーランド	0.791
10	フィリピン	0.790
11	フランス	0.778
12	ドイツ	0.778
15	イギリス	0.770
16	カナダ	0.769
49	アメリカ	0.718
71	ロシア	0.696
82	イタリア	0.692
100	中国	0.674
113	ギニア	0.659
114	日本	0.657
115	エチオピア	0.656
118	韓国	0.650

※世界経済フォーラム「グローバル・ジェンダー・ギャップ報告書」より作成



図総務課男女共同参画推進室 ☎ 63-1139

日本の現状

ジェンダー・ギャップ指数（GGI）2017

144カ国中、114位

（G7（主要7カ国）中最下位）

年々順位を落としている状況です。

固定的性別役割分担（「男は仕事女は家庭」などの性別を理由として役割を分ける考え方）の変革が日本を変える糸口に。

日本の順位は過去最低だった前年の111位からさらに後退しました。4分野をそれぞれ見ると、長寿大国の日本は、健康の分野では144カ国中1位です。

教育の分野では、女性の高等教育就学率が低いことにより144カ国中74位です。経済の分野では、幹部・管理職に従事する女性の少なさ、専門・技術職の女性の少なさなどが影響し、144カ国中114位となっています。政治分野では、国会議員や閣僚に女性が少なく、144カ国中123位と最も悪い結果となっています。この現状を受け、ことし5月に「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」が施行され、男女の候補者の数ができる限り均等になるよう目指していくことになりました。

日本社会で男女共同参画推進が進まない要因の一つとして、固定的性別役割分担の変革がなかなか進まない点が挙げられています。

荒尾市では第3次荒尾市男女共同参画計画を策定し、全ての人が対等な立場でいきいきと暮らせる男女共同参画社会実現に向け取り組んでいます。地域、職場、家庭、学校などあらゆる分野での皆さん一人ひとりの取り組みが荒尾市を変え、日本を変えていくことにつながっていきます。